

広臨技ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>
 (ケイタイサイトへ <http://www.hiroringi.or.jp/i/>)


平成23年度「HIV検査普及週間」実施要綱

平成22年2月7日に開催されたエイズ動向委員会の発表によると、平成22年のHIV感染者・エイズ患者新規報告数（速報値）は1,503件と、依然として増加傾向にあり、未だ予断を許さない状況となっている。

また、診断時には既にエイズを発症している事例が約3割を占めており、これは、早期発見のための検査機会を逸していることによるものと考えられる。

さらに、平成22年の保健所等におけるHIV抗体検査件数及び相談件数は、新型インフルエンザの影響等により大幅に減少した平成21年と比較して、更に大きく減少した状況にある。

これまでも保健所や検査室等においては、無料・匿名でHIV検査を行うとともに、利用者の利便性に配慮した検査・相談体制の構築を進めてきたが、今後はより一層こうした取組の推進が求められている。

そこで、HIV検査普及週間を機会に、国や都道府県等（都道府県、保健所を設置する市及び特別区をいう。）が行う検査・相談体制の充実を図る取組を強化することにより、国民のHIVやエイズに対する関心を喚起し、もってHIV検査の浸透・普及を図ることとする。

(API-Net エイズ予防情報ネットより抜粋)

(社) 広島県臨床検査技師会も上記趣旨にのっとり、エイズ検査の普及を図るため、例年通り下記の日程でキャンペーン活動を実施します。会員の皆様にも是非ボランティアとして参加していただければと思います。

(広島地区)

日時：6月4日（土）13：00～18：00

場所：アリスガーデン付近

HIV検査相談事業

(とうかさん de エイズ検査)

無料検査 ユノ川クリニック

(東部地区)

日時：6月5日（日）10：00～15：00

場所：福山すこやかセンター 6階

HIV/AIDS 無料検査 in 福山

KEEP THE PROMISE, KEEP YOUR LIFE

続けよう
 ~Keep the promise, Keep your life~
 エイズの感染と発症はいつの間にかに
 進行しても自覚を覚えることはない。
 生活も続けられます。
 治療の進歩は、安心して検査を受けられる
 条件を揃え、予防対策にも関心しています。
 エイズに知り損なわれたたくさんの人がいて
 こころをなやませました。
 社会の理解がはびかり、関心を持つ人が増える。
 命も守られ、そのよりに変えられています。

HIV検査普及週間
 平成23年6月1日 ▶ 7日
 主催：厚生労働省・広島府県医師会エイズ予防推進員
 協賛：広島県医師会・広島県臨床検査技師会エイズ予防推進員
 実施：広島県医師会・広島県臨床検査技師会エイズ予防推進員
 エイズ予防情報ネット
 API-Net
 0120-117-111

社団法人 広島県臨床検査技師会
平成 23 年度第 1 回定期総会の開催について（ご案内）

標記総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようお願いいたします。
当日は議案書（速報 No. 296）および定款（案）（別紙）をご持参ください。
また、総会に先立ちまして、平成 22 年度会員表彰式を行いますので合わせてご出席下さい。

記

日時	平成 23 年 6 月 25 日（土）	表彰式	15 時 00 分～15 時 30 分
		総会	15 時 30 分～16 時 30 分
場所	ホテルニューヒロデン	広島市南区大須賀 14-9	
議事	第 1 号議案	平成 22 年度事業報告	
	第 2 号議案	平成 22 年度一般会計決算報告	
	第 3 号議案	平成 22 年度監査報告	
	第 4 号議案	一般社団法人への移行に伴う定款変更（別紙）	
	第 5 号議案	その他	

第 1 号議案 平成 22 年度事業報告

< 総括 >

平成 22 年度の各種事業は会員の皆様のご協力とご支援により、順調に進捗されてきましたことに、厚くお礼を申し上げます。

平成 22 年度の大きな事業として社団法人広島県臨床検査技師会創立 60 周年・社団法人化 20 周年記念事業が開催され、盛会裏に終了することができました。一般市民公開講座も多くの市民の皆様に参加を頂き、臨床検査及び臨床検査技師の PR 効果も大きいものがありました。また、日韓交流覚書も締結され、両国の交流を通してお互いの技師育成に連携を図っていくことが約束されました。その他の事業についても何とか執行することができましたが、十分に活動できなかった事業については、引き続き取り組んでいきたいと思っております。

- 1) 臨床検査室の強化と臨床に役立つ臨床検査技師教育
臨床検査技師が ICT、NST、CRC などチーム医療に参画して活動できるように、また知識を高めるために研修会を開催した。
- 2) 公益法人への移行
司法書士や弁護士と相談し、一般社団法人として公益事業活動を展開していくことで決定した。
- 3) 効率的な執行体制の確立
一般社団法人としての定款改正、諸規定の見直しを行い、23 年度に引き継いだ。
- 4) 臨床検査の地位向上
AIDS キャンペーン、ピンクリボンキャンペーン事業や市民公開講座を通じて、社会的に認知されるように活動を展開した。
- 5) 精度管理、標準化、検査データの共有化
行政、県医師会等との共催で精度管理調査の実施、検査データの標準化、共有化の研修会開催などに取り組んだ。
また、日臨技の認定施設には 21 施設が合格した。
- 6) 組織強化
各地区と連携し、会員の生涯教育履修率の向上に努めた。また、研修会や技師会活動についてのアンケートを行なった結果多くの意見が出された。これらを基に今後の技師会活動に役立てていきたい。

< 事務局 >

- 1) 事務局体制の維持と管理
・事務局業務をマニュアルに従い効率的にすすめ、文書管理の業務システム化を維持し全会員に情報を発信した。
- 2) 技師会活動の連携体制の維持
・円滑な技師会活動を実施するため、各部門、日臨技・中臨技との連携を図った。
- 3) 広島県の補助金に関する事項への対応を実施
・広島県に補助金申請書・報告書を作成、提出した。
- 4) 常務理事会および理事会の開催
・常務理事会 12 回、理事会 5 回開催した。
- 5) 定期総会の開催
・定款の規定に基づき、次の通り総会を開催した。

- ・第1回定期総会 平成22年6月26日(土) 広島市立広島市民病院10階講堂
- ・第2回定期総会 平成23年3月5日(土) 三次ロイヤルホテル
- 6) 新春祝賀会の開催
 - ・平成23年1月15日、会員及び賛助会員と役員の親睦と情報交換を目的として開催し146名の参加者を得た。
- 7) 事務所維持協力金の返済
 - ・事務所維持協力金の返済を経理部と連携し行った。
- 8) 創立60周年・社団法人化20周年記念事業の開催
 - ・平成22年9月20日、記念講演会(一般公開講座)・記念式典を広島国際会議場にて、記念祝賀会をANAクラウンプラザホテルにて開催した。
- 9) 情報システム管理
 - ・情報の適切な管理、OA機器の円滑な運用の推進、ソフトウェアの統括的な管理を目的に情報システム委員会を新設し活動を開始した。

< 学術部 >

- 1) 検査研究部門および領域の活動
 - ・検査研究6部門9領域により、会員の生涯教育を目的に研修会、セミナー等を28回開催した。
 - ・地区研修会開催を支援した。
 - ・各種認定および資格取得へ向けての情報伝達と支援に関する研修会を開催した。
 - ・中国臨床検査技師会主催の形態検査部門血液検査領域研修会を広島県担当で開催した。
 - ・臨床検査室の強化と人材育成に関する研修会を開催した。
- 2) 生涯教育講座の開催
 - ・生涯教育委員会を中心に生涯教育講座を広島地区および東部地区においてそれぞれ5回開催した。
- 3) 広島県医学検査学会の開催
 - ・北部地区(三次市)で開催された第28回広島県医学検査学会を支援した。
- 4) 広島県精度管理事業
 - ・県医師会共催による広島県精度管理事業を精度管理委員会を中心に実施した。
 - ・臨床検査データ標準化事業を推進するため、精度管理委員会とともに臨床検査標準化委員会に協力した。
- 5) 会員の業績アップへの支援
 - ・第27回広島県医学検査学会一般演題など13編が論文として会誌106号へ投稿された。

< 経理部 >

添付資料に基づき概要を報告する。なお、財務諸表は公認会計士の指導のもと作成した。

- 1) 平成22年度一般会計報告

事業活動収入は23,082,894円、事業活動支出は20,922,660円、固定資産取得支出は351,750円で、当期収支差額は1,808,484円のプラスとなった。事業活動収入でみると会費・入会金収入は12,501,000円と微増した。事業収入は5,520,000円で、その内訳は日本臨床衛生検査技師会およびエイズ財団等からの受託事業収入1,400,000円、その他事業収入として、新春祝賀会および広島県臨床検査技師会創立60周年・社団法人化20周年記念事業等の会費収入は4,120,000円であった。会誌発行事業330,000円および補助金等収入は1,907,000円であった。他会計からの繰入金収入は、創立60周年記念事業のため事業準備積立金より1,300,000円、事務所維持協力金の一般会計立替払いの1,520,000円の合計2,820,000円となった。予算との比較では、収入としては、会員増加による増収と他会計からの繰入金収入の増加であった。支出としては、本部事業費支出の6,852,488円で、新春祝賀会および広島県臨床検査技師会創立60周年・社団法人化20周年記念事業に伴う支出であった。また、他会計への繰入金金は2,590,000円行った。この結果、前期からの繰越金1,808,484円を加えた次期繰越収支差額は4,672,580円となった。
- 2) 特別会計収支報告

広島県医学検査学会では、一般会計からの繰入金700,000円を加えた当期収支差額は21,599円のマイナスとなった。前期繰越金1,162,948円を加え、次期繰越収支差額は1,141,349円となった。生涯教育講座では当期収支差額195,980円のマイナスに前期繰越金415,029円を加え、次期繰越収支差額は219,049円となった。事務所維持協力金は、一般会計から1,690,000円繰り入れ、当期返済の987口と、一般会計立替払いの152口分の繰入金支出により、次期繰越収支差額は1,546,306円となった。事務所維持協力金の当期中に返済が必要な対象者には全額返済を行い、事務所維持協力金の返済作業は終了となった。事業準備積立金は、一般会計より200,000円繰り入れ、創立60周年記念事業のため1,300,000円一般会計へ繰入金支出により、次期繰越収支差額は3,675,655円となった。
- 3) 正味財産増減計算書

当期の一般会計の経常増減額は1,672,032円となり、正味財産期末残高は21,746,166円となった。これに特別会計を加えた合計での当期経常増減額は368,168円、正味財産期末残高は28,328,525円となった。
- 4) 財産目録

資産・負債の内訳を示しており、資産合計は37,197,525円、負債合計8,869,000円となっており、差額としての正味財産は28,328,525円となっている。

< 渉外・法規部 >

1) 公益事業の開催

- ・「HIV 検査普及週間キャンペーン」
広島市では 6 月 5 日(土)の浴衣祭りのとうかんにあわせて「とうかさん de エイズ検査」というエイズ検査受検促進啓発キャンペーンを行った。13 名の会員が、エイズ予防啓発品の配布や受検促進の PR を行い、121 名の HIV の簡易検査を行った。また福山市でも同様なキャンペーンを行い、当会より 5 名のボランティアが参加し、22 名の HIV の簡易検査を行った。
- ・「ピンクリボン de カーブ」
6 月 19 日(土)にマツダスタジアムで行われたカーブ対ヤクルト戦に合わせて「ピンクリボン de カーブ」という乳がん予防キャンペーンを、ブレストケア・ピンクリボンキャンペーン in 広島実行委員会が行った。当会は主催会員として協力し、3 名のボランティアが協賛チケットの引き換え案内を行った。
- ・「ピンクリボン de サンフレッチェ」
10 月 24 日(土)に広島ビッグアーチにて、ブレストケア・ピンクリボンキャンペーン in 広島の実行委員会が乳がん検診受診率のアップのためのキャンペーン「ピンクリボン de サンフレッチェ」を行った。当会は日臨技公益委託事業「がん予防啓発に関する事業」として参加した。当会から 18 名のボランティアが「がん細胞をみてみよう」というブースを設置し、一般市民に乳がんの早期発見についての重要性を啓発した。
- ・「世界エイズデーレッドリボンキャンペーン」
12 月 1 日の「世界エイズデー」に合わせて、12 月 4 日(土)に広島市のアリスガーデン付近でエイズ検査受検促進啓発キャンペーンを行った。また福山市のさんすて福山でも同様なキャンペーンを行い、当会から会員 26 名が参加した。ティッシュペーパー、コンドームなどの啓発品の配布、簡易 HIV 検査を行い、両市合わせて 134 名が受検した。
- ・「成人祭 de エイズ検査」
1 月 10 日(月・祝)の成人祭に合わせて、エイズ予防財団託事業「エイズ予防啓発事業」としてアルパーク周辺にてキャンペーンを行った。当会より 11 名、山陽女子短大よりボランティア 11 名でティッシュペーパーやパンフレットの啓発品を配布した。HIV の簡易検査受検数は 26 名。
- ・「バレンタイン de エイズ検査」
2 月 12 日(土)にエイズ予防財団託事業「エイズ予防啓発事業」として「バレンタイン de エイズ検査」というキャンペーンを行った。HIV の簡易検査受検数は 78 名。

2) 新公益法人への移行

- ・新公益法人移行のための理事による勉強会及び会議を開催した。また、末廣司法書士に定款の改定について相談し、移行への協力をお願いした。

3) 各種表彰について

- ・当会の創立 60 周年・社団法人化 20 周年の記念事業に合わせて広島県知事賞に板羽会長、丹下副会長、水野副会長を推薦し、3 名全員が広島県知事賞を受賞した。また成和産業(株)様、(株)サンキ様、(株)エバルス様、広島和光(株)様に当会から感謝状を贈呈した。
- ・3 月に当会表彰審査委員会を開催し、平成 22 年度広臨技表彰として、学術業績者賞に藤野愛弓技師及び三浦理恵技師、学術奨励者賞に重森千夏技師、塔村亜貴技師及び荒谷千登美技師、特別賞に梶原忠雄技師、そして永年職務奨励者賞に 18 名を推薦した。功労賞は該当者なしであった。

4) 無料職業紹介事業

- ・臨床検査技師の求人・求職に関するホームページを公開して、就職の便宜を図った。

5) その他

- ・会員の医療事故に対応した臨床検査技師賠償保険およびリンクスの加入促進に努めた。
- ・第 28 回広島県医学検査学会で、臨床検査技師のプロモーションを行った。

< 組織調査部 >

1) 地区活動

- ・各地区において地区理事を中心に研修会や学会を開催した。(各地区理事報告を参照)
- ・各地区においてレクレーションや交流会を開催し、会員間の親睦を深めた。

2) 組織強化

- ・新入・転入会員のオリエンテーションを開催し、技師会への意識向上を図った。
- ・主に会員のインターネット活用状況についてのアンケート調査を行った。
- ・施設連絡責任者会議を開催した。

3) 会員管理 (平成 23 年 3 月 31 日現在)

- ・正会員数 1489 名 (継続会員 1420 名、新入会員 68 名、県会員 1 名) 名誉会員 4 名、賛助会員 67 社

4) 会員支援

- ・エクスペリエンスネットワークを活用し会員相互支援を行った。相談件数は 6 件であった。

5) 国際交流事業

- ・韓国仁川広域市臨床病理士会と学術的交流の覚書きを締結し、交流が始まった。

< 広報部 >

- 1) 広臨技速報の発行
 - ・速報 No. 283～294 号の計 12 回を発行し、研修会や公益事業等の技師会活動や医療、検査に関する情報を会員へ提供した。
- 2) 広臨技会誌の発行
 - ・会誌を年 2 回、No. 106 号を 11 月に発行し、技師会の活動状況や会員の情報とともに学術論文を掲載した。No. 107 号は、第 28 回広島県医学検査学会抄録集として 2 月に発行した。
- 3) ホームページの充実
 - ・インターネット（広臨技ホームページ）を活用し、主に会員に向けて学会や研修会および公益事業等々技師会動に関する情報を発信した。

<各地区事業報告>

<東部地区>

開催日	研修会名	参加人数
4/23	連絡責任者会議	20
5/27	第1回生涯教育講座（東部）	123
6/3	東部地区感染制御部門研修会1	23
6/5	HIV/AIDS無料検査	5
6/17	東部地区生理検査研修会	45
6/17	東部地区一般検査研修会	31
6/19	東部地区血液研修会	37
7/22	第2回生涯教育講座（東部）	79
7/24	東部地区新人オリエンテーション	34
7/24	東部地区合同形態部門研修会	54
9/2	東部地区感染制御部門研修会2	25
9/4	東部地区輸血研修会	21
9/16	東部地区病理細胞診研修会	41
9/30	第3回生涯教育講座（東部）	60
10/21	東部地区生理検査研修会	47
10/23	東部地区一般検査研修会	37
10/31	東部地区病理細胞診研修会	25
11/13	備後糖尿病予一ム医療研究会	3
11/25	第4回生涯教育講座（東部）	76
11/27	東部地区学会	76
11/28	日臨技精度管理報告研修会	31
11/28	福山医学祭	58
12/2	東部地区感染制御部門研修会	31
12/4	世界エイズデーキャンペーン	7
1/15	東部地区病理・細胞診研修会	15
2/3	第5回生涯教育講座（東部）	49
2/25	東部地区施設連絡責任者会議	15
2/27	東部地区レクレーション	15

<東広島地区>

開催日	研修会名	参加人数
4/5	東広島地区研修会	10
5/13	東広島地区研修会	15
9/9	東広島地区研修会	27
11/5	東広島地区研修会 意見交換会	23
11/18	東広島地区研修会	20
11/29	東広島地区研修会	20
2/17	東広島地区研修会	20

<呉地区>

開催日	研修会名	参加人数
4/15	呉地区輸血懇話会	20
4/22	呉地区研修会	25
5/8	第6回 呉地区栄養サポート研究会	7
5/12	第1回 呉地区細胞診研修会	16
5/14	呉地区血液研修会	17
5/27	呉地区研修会	25
6/17	呉地区微生物研修会	9
6/25	呉地区研修会	28
7/3	呉地区七夕研修会	136
8/5	呉地区輸血懇話会	26
8/20	呉地区血液研修会	13
9/8	第2回 呉地区細胞診研修会	12
9/16	呉地区微生物研修会	7
9/30	呉地区研修会	15
10/14	呉地区輸血懇話会	14
10/20	呉地区心エコー勉強会	25
10/28	呉地区研修会	15
11/10	第3回 呉地区細胞診研修会	14
11/18	呉地区微生物研修会	11
11/19	呉地区血液研修会	16
1/28	呉地区管理研修会	41
2/4	呉地区血液研修会	16
2/17	呉地区微生物研修会	15
2/24	呉地区研修会	37
3/9	第4回 呉地区細胞診研修会	12

<北部地区>

開催日	研修会名	参加人数
6/5	北部地区研修会	30
9/26	組織調査部合同「星を観る会」	15
11/20	北部地区研修会	16
12/4	北部地区研修会	20

<広島・西部地区>

開催日	行事名	参加人数
9/4	カーブ観戦	41

第2号議案 平成22年度一般会計決算報告

(一般会計) 収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	0	0	0	
(2) 会費・入金収入	12,257,000	12,501,000	△ 244,000	
① 入会金収入	70,000	68,000	2,000	@1,000×68人
② 正会員会費収入	10,080,000	10,416,000	△ 336,000	@7,000×1,488人
③ 県会員会費収入	7,000	7,000	0	@7,000×1人
④ 賛助会員会費収入	2,100,000	2,010,000	90,000	@30,000×67社
(3) 事業収入	3,700,000	5,520,000	△ 1,820,000	
① 研修会事業収入	100,000	0	100,000	
② 受託事業収入	0	1,400,000	△ 1,400,000	
③ その他事業収入	3,600,000	4,120,000	△ 520,000	新春祝賀会、創立60周年記念事業
(4) 会誌発行事業収入	250,000	290,000	△ 40,000	
① 会誌広告収入	250,000	290,000	△ 40,000	
② 会誌協力金収入	0	40,000		
(5) 補助金等収入	1,944,000	1,907,000	37,000	
① 県助成金収入	100,000	100,000	0	医療技術者研修事業等補助金
② 日臨技教育研修助成金収入	894,200	900,250	△ 6,050	
③ 日臨技国民医療助成金収入	649,800	654,750	△ 4,950	
④ 日臨技助成金収入	300,000	252,000	48,000	
(6) 雑収入	51,500	4,894	46,606	
① 受取利息	1,500	894	606	
② 雑収入	50,000	4,000	46,000	
(7) 他会計からの繰入金収入	0	2,820,000	△ 2,820,000	
事業活動収入計	18,202,500	23,082,894	△ 4,880,394	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	11,666,500	13,765,159	△ 2,098,659	
① 学術事業費支出	2,114,500	1,773,778	340,722	
② 渉外事業費支出	606,500	1,131,306	△ 524,806	
③ 組織運営費支出	2,021,500	1,657,637	363,863	
④ 広報事業費支出	2,260,000	1,457,660	802,340	
⑤ 教育研修事業費支出	864,000	892,290	△ 28,290	
⑥ 本部事業費支出	3,800,000	6,852,488	△ 3,052,488	新春祝賀会、創立60周年記念事業
(2) 管理費支出	5,436,500	4,567,501	868,999	
(3) 他会計への繰入金支出	2,590,000	2,590,000	0	
① 広島県医学検査学会特別会計への繰入金支出	700,000	700,000	0	
② 生涯教育講座特別会計への繰入金支出	0	0	0	
③ 事務所維持協力金特別会計への繰入金支出	1,690,000	1,690,000	0	
④ 事業準備積立金特別会計への繰入金支出	200,000	200,000	0	
事業活動支出計	19,693,000	20,922,660	△ 1,229,660	
事業活動収支差額	△ 1,490,500	2,160,234	△ 3,650,734	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
(1) 固定資産取得支出	351,750	351,750	0	
什器備品取得支出	351,750	351,750	0	(注)
投資活動支出計	351,750	351,750	0	
投資活動収支差額	△ 351,750	△ 351,750	0	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
	{ 500,000	—	148,250	
	{ △ 351,750			(注)
当期収支差額	△ 1,990,500	1,808,484	△ 3,798,984	
前期繰越収支差額	2,000,000	2,864,096	△ 864,096	
次期繰越収支差額	9,500	4,672,580	△ 4,663,080	

(注) 予備費は、II 2 投資活動支出 (1) 固定資産取得支出 建物附属設備取得支出に充当した額であり、当該科目の予算額に含めて表示している。

(広島県医学検査学会特別会計)収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで (単位:円)

科 目	決 算 額	備 考
I 事業活動収支の部		
1 事業活動収入		
(1) 事業収入	1,223,000	
① 抄録広告収入	1,223,000	広告・展示収入、協賛金
② 事業雑収入	0	
(2) 補助金等収入	0	
(3) 雑収入	352	
① 受取利息	352	
(4) 他会計からの繰入金収入	700,000	
① 一般会計からの繰入金収入	700,000	一般会計より繰入
事業活動収入計	1,923,352	
2 事業活動支出		
(1) 事業費支出	1,944,951	
会議費	753,850	学会、懇親会費、弁当費
旅費交通費	99,020	
通信運搬費	2,120	
印刷費	388,500	抄録集
諸謝金	111,110	講師料(源泉税含む)
会場費	349,984	会場費、看板代
広告費	0	
雑費	240,367	
(2) 他会計への繰入金支出	0	
事業活動支出計	1,944,951	
事業活動収支差額	△ 21,599	
II 投資活動収支の部		
投資活動収支差額	0	
III 財務活動収支の部		
財務活動収支差額	0	
当期収支差額	△ 21,599	
前期繰越収支差額	1,162,948	
次期繰越収支差額	1,141,349	

(生涯教育講座特別会計)収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで (単位:円)

科 目	決 算 額	備 考
I 事業活動収支の部		
1 事業活動収入		
(1) 事業収入	802,000	
受講料収入	802,000	
(2) 補助金等収入	0	
(3) 雑収入	90	
① 受取利息	90	
(4) 他会計からの繰入金収入	0	
事業活動収入計	802,090	
2 事業活動支出		
(1) 事業費支出	998,070	
会議費	29,098	
旅費交通費	127,570	委員
通信運搬費	0	
消耗品費	0	
印刷費	270,900	テキスト印刷
諸謝金	221,000	講師料・交通費含む
会場費	64,740	
備品費	273,620	
広告費	0	
雑費	11,142	
(2) 他会計への繰入金支出	0	
事業活動支出計	998,070	
事業活動収支差額	△ 195,980	
II 投資活動収支の部		
投資活動収支差額	0	
III 財務活動収支の部		
財務活動収支差額	0	
当期収支差額	△ 195,980	
前期繰越収支差額	415,029	
次期繰越収支差額	219,049	

(事務所維持協力金特別会計)収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで (単位:円)

科 目	決 算 額	備 考
I 事業活動収支の部		
1 事業活動収入		
(1) 事業収入	0	
(2) 補助金等収入	0	
(3) 雑収入	1,706	
① 受取利息	1,706	
(4) 他会計からの繰入金収入	1,690,000	
① 一般会計より繰入金収入	1,690,000	協力金返済資金積立
事業活動収入計	1,691,706	
2 事業活動支出		
(1) 事業費支出	159,705	
① 支払手数料	159,705	振込手数料
(2) 他会計への繰入金支出	1,520,000	
一般会計への繰入金支出	1,520,000	
事業活動支出計	1,679,705	
事業活動収支差額	12,001	
II 投資活動収支の部		
投資活動収支差額	0	
III 財務活動収支の部		
1 財務活動収入	0	
2 財務活動支出		
① 事務所維持協力金返済支出	9,870,000	
事務所維持協力金返済支出	9,870,000	
財務活動支出計	9,870,000	
財務活動収支差額	△ 9,870,000	
当期収支差額	△ 9,857,999	
前期繰越収支差額	11,404,305	
次期繰越収支差額	1,546,306	

(事業準備積立金特別会計)収支計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで (単位:円)

科 目	決 算 額	備 考
I 事業活動収支の部		
1 事業活動収入		
(1) 事業収入	0	
(2) 補助金等収入	0	
(3) 雑収入	1,714	
① 受取利息	1,714	
(4) 他会計からの繰入金収入	200,000	
① 一般会計より繰入金収入	200,000	
事業活動収入計	201,714	
2 事業活動支出		
(1) 事業費支出	0	
(2) 他会計への繰入金支出	1,300,000	
一般会計への繰入金支出	1,300,000	
事業活動支出計	1,300,000	
事業活動収支差額	△ 1,098,286	
II 投資活動収支の部		
投資活動収支差額	0	
III 財務活動収支の部		
財務活動収支差額	0	
当期収支差額	△ 1,098,286	
前期繰越収支差額	4,773,941	
次期繰越収支差額	3,675,655	

平成22年度収支計算書総括表

自平成22年4月1日 至 平成23年3月31日

(単位:円)

科 目	一般会計	広島県医学検査 学会特別会計	生涯教育講座 特別会計	事務所維持 協力金 特別会計	事業準備 積立金 特別会計	内部取引 消 去	合 計
I 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入							
(1) 基本財産運用収入	0	0	0	0	0	0	0
(2) 会費・入金収入	12,501,000	0	0	0	0	0	12,501,000
(3) 事業収入	5,520,000	1,223,000	802,000	0	0	0	7,545,000
(4) 会誌発行事業収入	330,000	0	0	0	0	0	330,000
(5) 補助金等収入	1,907,000	0	0	0	0	0	1,907,000
(6) 雑収入	4,894	352	90	1,706	1,714	0	8,756
(7) 他会計からの繰入金収入	2,820,000	700,000	0	1,690,000	200,000	△ 5,410,000	0
事業活動収入計	23,082,894	1,923,352	802,090	1,691,706	201,714	△ 5,410,000	22,291,756
2. 事業活動支出							
(1) 事業費支出	13,765,159	1,944,951	998,070	159,705	0	0	16,867,885
(2) 管理費支出	4,567,501	0	0	0	0	0	4,567,501
(3) 他会計への繰入金支出	2,590,000	0	0	1,520,000	1,300,000	△ 5,410,000	0
事業活動支出計	20,922,660	1,944,951	998,070	1,679,705	1,300,000	△ 5,410,000	21,435,386
事業活動収支差額	2,160,234	△ 21,599	△ 195,980	12,001	△ 1,098,286	0	856,370
II 投資活動収支の部							
1. 投資活動収入	0	0	0	0	0	0	0
2. 投資活動支出	351,750	0	0	0	0	0	351,750
投資活動収支差額	△ 351,750	0	0	0	0	0	△ 351,750
III 財務活動収支の部							
1. 財務活動収入	0	0	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0	9,870,000	0	0	9,870,000
財務活動収支差額	0	0	0	△ 9,870,000	0	0	△ 9,870,000
当期収支差額	1,808,484	△ 21,599	△ 195,980	△ 9,857,999	△ 1,098,286	0	△ 9,365,380
前期繰越収支差額	2,864,096	1,162,948	415,029	11,404,305	4,773,941	0	20,620,319
次期繰越収支差額	4,672,580	1,141,349	219,049	1,546,306	3,675,655	0	11,254,939

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未払金、前受金、預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳(合計)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	44,449,681	20,123,939
未収入金	0	0
合 計	44,449,681	20,123,939
未払金	161,462	0
前受金	9,955,000	8,869,000
預り金	13,712,900	0
合 計	23,829,362	8,869,000
次期繰越収支差額	20,620,319	11,254,939

(一般会計)正味財産増減計算書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	0	0	0
② 受取会費・入会金	12,501,000	12,502,000	△ 1,000
③ 事業収益	5,520,000	7,014,028	△ 1,494,028
④ 会誌発行事業収益	330,000	310,000	20,000
⑤ 受取補助金等	1,907,000	1,955,467	△ 48,467
⑥ 雑収益	4,894	1,282	3,612
⑦ 他会計からの繰入額	2,820,000	0	2,820,000
経常収益計	23,082,894	21,782,777	1,300,117
(2) 経常費用			
① 事業費	13,765,159	13,426,413	338,746
学術事業費	1,773,778	1,818,843	△ 45,065
渉外事業費	1,131,306	933,956	197,350
組織運営費	1,657,637	1,523,674	133,963
広報事業費	1,457,660	1,493,240	△ 35,580
教育研修事業費	892,290	872,640	19,650
HIV検査・予防事業受託事業費	0	4,714,300	△ 4,714,300
本部事業費支出	6,852,488	2,069,760	4,782,728
② 管理費	5,055,703	4,568,877	486,826
③ 他会計への繰出額	2,590,000	3,700,000	△ 1,110,000
経常費用計	21,410,862	21,695,290	△ 284,428
当期経常増減額	1,672,032	87,487	1,584,545
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,672,032	87,487	1,584,545
一般正味財産期首残高	20,074,134	19,986,647	87,487
一般正味財産期末残高	21,746,166	20,074,134	1,672,032
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	21,746,166	20,074,134	1,672,032

正味財産増減計算書総括表

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:円)

科 目	一般会計	広島県医学検査 学会特別会計	生涯教育講座 特別会計	事務所維持協力金 特別会計	事業準備積立金 特別会計	内部取引消去	総 合 計
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0
② 受取会費・入会金	12,501,000	0	0	0	0	0	12,501,000
③ 事業収益	5,520,000	1,223,000	802,000	0	0	0	7,545,000
④ 会誌発行事業収益	330,000	0	0	0	0	0	330,000
⑤ 受取補助金等	1,907,000	0	0	0	0	0	1,907,000
⑥ 雑収益	4,894	352	90	1,706	1,714	0	8,756
⑦ 他会計からの繰入額	2,820,000	700,000	0	1,690,000	200,000	△ 5,410,000	0
経常収益計	23,082,894	1,923,352	802,090	1,691,706	201,714	△ 5,410,000	22,291,756
(2) 経常費用							
① 事業費	13,765,159	1,944,951	998,070	159,705	0	0	16,867,885
学術事業費	1,773,778	1,944,951	0	0	0	0	3,718,729
渉外事業費	1,131,306	0	0	0	0	0	1,131,306
組織運営費	1,657,637	0	0	0	0	0	1,657,637
広報事業費	1,457,660	0	0	0	0	0	1,457,660
教育研修事業費	892,290	0	998,070	0	0	0	1,890,360
本部事業費	6,852,488	0	0	0	0	0	6,852,488
その他事業費	0	0	0	159,705	0	0	159,705
② 管理費	5,055,703	0	0	0	0	0	5,055,703
③ 他会計への繰出額	2,590,000	0	0	1,520,000	1,300,000	△ 5,410,000	0
経常費用計	21,410,862	1,944,951	998,070	1,679,705	1,300,000	△ 5,410,000	21,923,588
当期経常増減額	1,672,032	△ 21,599	△ 195,980	12,001	△ 1,098,286	0	368,168
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
事務所維持協力金取崩額	0	0	0	3,170,000	0	0	3,170,000
経常外収益計	0	0	0	3,170,000	0	0	3,170,000
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	3,170,000	0	0	3,170,000
当期一般正味財産増減額	1,672,032	△ 21,599	△ 195,980	3,182,001	△ 1,098,286	0	3,538,168
一般正味財産期首残高	20,074,134	1,162,948	415,029	△ 1,635,695	4,773,941	0	24,790,357
一般正味財産期末残高	21,746,166	1,141,349	219,049	1,546,306	3,675,655	0	28,328,525
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	21,746,166	1,141,349	219,049	1,546,306	3,675,655	0	28,328,525

貸借対照表総括表

平成22年3月31日現在

(単位:円)

科目	一般会計	広島県医学検査 学会特別会計	生涯教育講座 特別会計	事務所維持協力金 特別会計	事業準備積立金 特別会計	内部取引消去	総合計
I 資産の部							
1. 流動資産	13,541,580	1,141,349	219,049	1,546,306	3,675,655	0	20,123,939
現金預金	13,541,580	1,141,349	219,049	1,546,306	3,675,655	0	20,123,939
2. 固定資産	17,073,586	0	0	0	0	0	17,073,586
(1) 基本財産	0	0	0	0	0	0	0
(2) 特定資産	0	0	0	0	0	0	0
(3) その他固定資産	17,073,586	0	0	0	0	0	17,073,586
建物	3,232,511	0	0	0	0	0	3,232,511
建物附属設備	349,787	0	0	0	0	0	349,787
工具器具備品	650,778	0	0	0	0	0	650,778
土地	12,840,510	0	0	0	0	0	12,840,510
資産合計	30,615,166	1,141,349	219,049	1,546,306	3,675,655	0	37,197,525
II 負債の部							
1. 流動負債	8,869,000	0	0	0	0	0	8,869,000
未払金	0	0	0	0	0	0	0
前受金	8,869,000	0	0	0	0	0	8,869,000
預り金	0	0	0	0	0	0	0
仮受金	0	0	0	0	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0	0	0	0	0
事務所維持協力金	0	0	0	0	0	0	0
負債合計	8,869,000	0	0	0	0	0	8,869,000
III 正味財産の部							
1. 指定正味財産	0	0	0	0	0	0	0
2. 一般正味財産	21,746,166	1,141,349	219,049	1,546,306	3,675,655	0	28,328,525
(うち基本財産への充当額)	0	0	0	0	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0	0	0	0	0
正味財産合計	21,746,166	1,141,349	219,049	1,546,306	3,675,655	0	28,328,525
負債及び正味財産合計	30,615,166	1,141,349	219,049	1,546,306	3,675,655	0	37,197,525

財産目録

平成23年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金 本部・経理部(地区・領域活動費残金含む)	821,501	
普通預金(事務局) もみじ銀行広島中央支店	225,175	
普通預金(経理部) もみじ銀行広島中央支店	10,764,496	
普通預金(HIV事業口) もみじ銀行広島中央支店	235	
郵便振替(会費等入金口)	988,664	
普通預金(地区・領域活動費残金)	741,509	
普通預金(広島県医学検査学会特別会計)	1,141,349	
普通預金(生涯教育講座特別会計)	219,049	
普通預金(事務所維持協力金特別会計)	1,546,306	
郵便貯金(事業準備積立金特別会計)	3,675,655	
現金預金合計	20,123,939	
流動資産合計	20,123,939	
2 固定資産		
(1) 基本財産	0	
(2) 特定資産	0	
(3) その他固定資産		
建物 本部事務所マンション	3,232,511	
建物附属設備 本部事務所トイレ工一式	349,787	
工具器具備品 事務所コピー・FAX機	205,800	
工具器具備品 事務所パソコン一式	177,956	
工具器具備品 事務所エアコン	267,022	
土地 本部事務所マンション	12,840,510	
その他固定資産合計	17,073,586	
固定資産合計	17,073,586	
資産合計		37,197,525
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
前受金		
平成23年度会費等前受金	8,869,000	
預り金	0	
流動負債合計	8,869,000	
2 固定負債	0	
固定負債合計	0	
負債合計		8,869,000
正味財産		28,328,525

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	6,159,490	2,926,979	3,232,511
建物附属設備	351,750	1,963	349,787
器具備品	1,154,540	503,762	650,778
合計	7,665,780	3,432,704	4,233,076

3 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
医療技術者研修事業補助金	広島県	0	100,000	100,000	0	—
助成金						
教育研修事業助成金	(社)日本臨床衛生検査技師会	0	900,250	900,250	0	—
国民医療助成金	(社)日本臨床衛生検査技師会	0	654,750	654,750	0	—
臨床検査データ標準化事業助成金	(社)日本臨床衛生検査技師会	0	252,000	252,000	0	—
合計		0	1,907,000	1,907,000	0	

第3号議案 平成22年度一般会計監査報告

社団法人 広島県臨床検査技師会
会長 板羽 秀之 殿

(社) 広島県臨床検査技師会定款第5章、第34条により、平成22年度の帳票及び証拠書類など一般会計及び特別会計等全般にわたり監査したところ、正確に記帳整理されていたことを認めます。

併せて、平成22年度までの貸借対照表、財産目録についても正しく記帳されていた事を認めます。

以上

平成 23 年 4 月 27 日

社団法人 広島県臨床検査技師会

監事 新田和雄 

監事 若林信若 

第4号議案 一般社団法人への移行に伴う定款変更

一般社団法人広島県臨床検査技師会定款(案)別紙



<総会を欠席される方へ>

委任状または書面表決票を必ず提出してください。

毎年、委任状と書面表決票の2枚を提出される方がいます。

委任状は議決権を代理人に委任するもの、書面表決票は書面によって議案に対して賛同か反対か意思表示し、議決権を行使するものです。よって2枚を同時に提出することはありませんのでご注意ください。(2枚提出された場合は、書面表決票を本人の意思をより表すものとして、優先して扱います。)

(社) 広島県臨床検査技師会 事務局

平成22年度広臨技会員表彰者

I. 学術業績者賞

藤野 愛弓 県立広島病院

心電図のP波で左房機能が評価可能か? ～一過性心房細動患者での検討～

* 医学検査 2010 Vol.59 No.10 より

三浦 理恵 中国中央病院

急性骨髄性白血病が原因で血液型検査(オモチ・ウラ検査)が不一致となった症例

* 広島県臨床検査技師会誌 No.106 Nov.2010 より

II. 学術奨励賞

重森 千夏 厚生連吉田総合病院

塔村 亜貴 広島赤十字・原爆病院

荒谷 千登美 呉共済病院

III. 功労者表彰

該当者なし

IV. 永年職務精励者表彰

佐々木 恵美 広島市立舟入病院

長島 和子 済生会呉病院

山根 博行 県立広島病院

近藤 里美 広島市立安佐市民病院

吉岡 徹典 広島大学病院

平原 恵子 厚生連吉田総合病院

松尾 博憲 中電病院

稲垣 恵夫 総合病院庄原赤十字病院

波多 秀明 三原市医師会病院

沼岡 嘉子 広島市立広島市民病院

松村 数範 広島記念病院

小川 勝成 広島大学病院

金本 實 三次地区医師会臨床検査センター

山口 邦夫 自宅会員

岡野 慎一郎 因島総合病院

渡部 雅子 広島三菱病院

小野 直美 広島市立広島市民病院

藤代 悦子 広島鉄道病院

V. 特別表彰

梶原 忠雄 広島赤十字・原爆病院

中国地区総合管理部門研修会 開 催 要 項

生涯教育研修点数	基礎教科:20点		
検査研究部門名	総合管理部門		
テーマ	検査室に求められる臨床検査技師を目指して—患者サービス、人材育成、情報管理—		
開催日時	平成23年7月24日(日) 10時00分～15時50分		
開催場所	山口県山口市吉敷下東3丁目1番1号		
施設名	山口県総合保健会館 第1研修室		
所在地	〒753-0814 TEL:(083)934-2200		
研 修 内 容	時間	内 容	講師予定者
	9:30～	受付	
	10:00～10:10	開講式・オリエンテーション	
		第1部:患者サービス向上を目指して	
	10:10～10:50	演題1「中国5県各施設のアンケート調査報告」 —間違えない患者受付と採血業務、 不快感を与えない生理検査業務—	長門総合病院 太田 英茂技師
	10:50～11:50	演題2「標準採血法ガイドラインの変更点について」	積水メディカル(株)
	11:50～12:00	休 憩	検査用具事業部 PASビジネス部
		第2部:人材育成の必要性	戸川 勝也先生
	12:00～13:00	ランチョンセミナー 「外資系に聞く! 個人評価システムの有用性」	ロシュ・ダイアグノスティクス(株) 人事総務部門長
	13:00～13:10	休 憩	高崎 陽一先生
	13:10～14:10	演題3 特別講演 「看護部における人材育成から学ぶ」	山口大学医学部附属病院 看護部長 花田千鶴美先生
	14:10～14:20	休 憩	
		第3部:情報管理の重要性	
14:20～15:20	演題4「あなたの検査室は大丈夫ですか、 医療関係者に求められるデータ管理」	山口大学医学部附属病院 検査技師長 中村準二先生	
15:20～15:40	質疑(アンケート内容も含む)		
15:40～15:50	閉講式		
テキスト	■有・□無 実習:□有・■無		
募集人数	60名		
参加資格	日本臨床衛生検査技師会会員・法人賛助会員関係者		
受講料	2,000円(テキスト代を含む)		
申込締切	平成23年6月30日(木) ※定員になり次第締切ります		
申込要領	「研修会申込書」に必要事項をご記入のうえ、Email又はFAXで技師会事務所にお申し込み下さい。(電話での申込みは受付しません) ◎後日、研修会の受講届け等をお送りします。 ※講習代は当日、受付時に徴収します。		
申込先住所	〒753-0814 TEL:(083)923-0080 FAX:083-933-0607 山口市吉敷下東3丁目1番1号 (社)山口県臨床検査技師会 事務所 E-mail:yamt@pony.ocn.ne.jp		
問い合わせ先住所責任者	〒755-8505 TEL:0836-85-3753 FAX:0836-85-3753 宇部市南小串1-1-1 山口大学医学部附属病院検査部 担当者:岡山 直子 E-mail:nokayama@yamaguchi-u.ac.jp		
主催	中国臨床検査技師会		
共催・後援	(社)山口県臨床検査技師会		

中国臨床検査技師会

平成23年度 総合管理部門研修会
申 込 書

ふりがな		性 別	生 年 月 日
氏 名		男・女	T・S 年 月 日
勤務先名			
勤 務 先	〒 e-mail		
所在地・電話	電話 ()- - 内線		
所属技師会		会員番号	
担当業務		経験年数	
【通信欄】			
以上のお通り申し込みます			
氏 名			
(下段へは記入しないでください)			
受 付	月 日	No.	



感染制御部門研修会のお知らせ

感染制御部門では、下記日程にて標記研修会を開催いたします。何かとご多忙のことと存じますが、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

日時：平成23年6月18日（土）14：30～18：30（14：00 受付開始）

場所：広島鉄道病院 2階 大会議室（広島市東区二葉の里 3-1-36）

講演：講演1「MRSAにおけるVCM低濃度の重要性」

日水製薬株式会社 営業企画推進部 診断薬チーム 岩脇 研次 先生

講演2「学会発表&論文執筆のコツとノウハウ」

岐阜大学大学院医学系研究科 病原体制御学分野 大楠 清文 先生

講演3「菌は嘘つかないよ！（-臨床微生物学的な思考法のすすめ-）」

岐阜大学大学院医学系研究科 病原体制御学分野 大楠 清文 先生

共催：日水製薬株式会社

問い合わせ先：尾道市立市民病院 森 三郎 TEL0848-47-1155

生物化学分析部門研修会（基礎講座）

－これで解る化学・免疫・血液検査の基礎－

今年度第1回研修会を下記のように開催します。今回は基礎講座として開催します。臨床化学、免疫・血清検査のみならず、なんと血液検査の基礎も行います。

日当直時などいろいろな事に遭遇します。今回は、一般・病理・生理・細菌などを担当している方々にも分かりやすく検査データの基礎的な解釈や考え方を講演していただきます。新人の方、ベテランの方、担当部署を問わず参加していただきますようお願いいたします。

記

日時：平成23年6月11日（土）13：30～17：45

会場：県立広島病院 緩和ケア病棟（新東棟）2階 総合研修室（当日連絡先：090-5377-1615）

講演1「血液ガスの基礎」（13：30～14：10）

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス（株）

中国・四国リージョン 血液ガス スペシャリスト 千葉 博文 先生

講演2「初心者のための検体検査データの見方・考え方」

－自信を持って、データを報告できていますか？－

独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター

臨床検査科 副技師長 宮野 秀昭 先生

①臨床化学、免疫・血清検査を中心に（14：10～15：40）

②血液検査を中心に（16：00～17：30）

問い合わせ先：独立行政法人国立病院機構 賀茂医療センター 検査科 三好 容
TEL (0823) 82-3000

平成 23 年度 第 40 回呉地区七夕学会のお知らせ

初夏の候、皆様方には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、呉地区恒例の七夕研修会は、今年度より名称を「呉地区七夕学会」に改めました。内容も一般演題と、第 40 回特別企画として「私が考える・・・」と題して 5 施設の技師長さんに、臨床検査技師像、セキュリティー管理等を発表していただきます。また、教育講演では、呉市のレストランに減塩メニューを依頼し、プロジェクトのリーダーでご活躍中の日下美穂先生のご講演があります。意見交換会では先生が推奨されている「ヘルシーグルメメニュー」をご用意致します。

皆様の多数のご参加をお願い致します。

記

日時：平成 23 年 7 月 2 日(土) 13:30 ~ 受付
場所：ビュー・ポートくれ（呉海員会館） JR 呉線呉駅から徒歩 5 分
広島県呉市中通 1-1-2 TEL 0823-20-0660



【一般演題】 14:00~15:00

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 1. 「人間ドックにおける検査科の取り組み」 | 倉澤 美菜（呉市医師会臨床検査センター） |
| 2. 「当院初のドクターハリコール」 | 二本 克子（中国労災病院） |
| 3. 「着色尿によるクレアチニン試験紙の偽陰性」 | 林 紀子（呉共済病院） |
| 4. 「UF1000i BACT スキャタグラムの検討」 | 荒木 康晴（呉共済病院） |
| 5. 「形態でみる UF 1000i」 | 高松 慈（呉医療センター） |
| 6. 「当院での廃棄血削減への取り組み」 | 本田 太一（済生会広島病院） |

【第 40 回特別企画】 15:15~16:05

- | | |
|---|-----------------------|
| 1. 「私が考える患者様の信頼関係を得るための努力」 | 濱咲 舞（笠岡レディースクリニック） |
| 2. 「私が考える 3 次救急と災害対応」 | 辰島 純二（呉医療センター） |
| 3. 「私が考えるセキュリティー管理(ISO27001 認定取得の主な取り組み)」 | 高夫 智子（済生会広島病院） |
| 4. 「私が考えるルーチンワーク（私の永遠の悩み）」 | 満留 ひとみ（呉市医師会臨床検査センター） |
| 5. 「私が考える臨床検査技師像」 | 丹下 富士男（呉共済病院） |

【教育講演】 16:20~17:20

「美味しさ重視、呉から始める本物の減塩低カロリーダイエット、
そして成功させたい減塩サミット in 呉」
日下医院 日下 美穂 先生

【意見交換会】 18:00~20:00 呉阪急ホテル（4階 皇城の間）JR 呉駅前 会場から徒歩 4 分

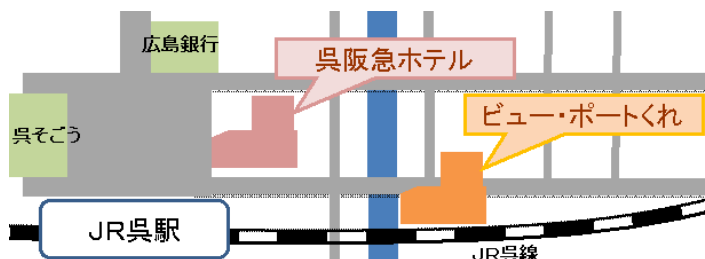
会費：5,000 円

締め切り：平成 23 年 6 月 17 日（金）

申込・問い合わせ先：済生会呉病院 有谿 俊一

TEL：0823-21-1601

Mail：aritani@saiseikai-kure.jp



輸血検査 実技研修会のご案内

拝啓

皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、広島県臨床検査技師会学術活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、以下の要項で輸血検査実技研修会を開催いたします。

今回の実技研修会は昨年度日本輸血・細胞治療学会から出された「輸血のための検査マニュアル」に基いた実技を実習していただく、基礎的な内容となります。

経験年数はあるけども日常業務を一人で行っており不安に感じている方、交差適合試験のみ実施している施設の方など主には小規模施設の方々、または初心者の方を優先とさせていただきます。また、今回の募集人数は16名のため、施設からの参加者は基本的には各1名とさせていただきます。

以上のことをご理解いただき、多くの施設の方々にお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

日時：平成23年7月2日（土） 13:00～17:00（予定）

場所：広島大学医学部 保健学科

募集人数：16名

参加費：3000円（参加費納入方法は別途ご連絡いたします）

（主な内容）＊参加者2名につき1名の指導者がつく予定です

ABO・Rh式血液型

抗体スクリーニングおよび同定検査

交差適合試験

【申し込み方法】

以下の申し込み用紙に記載のうえ（082）253-0659（県立広島病院 輸血部）までFAXしてください。FAXいただいた方には追って6月10日（金）までにご連絡いたします。

なお申し込み期間は6月6日（月）までとします。（先着順ではありません）

~~~~~輸血検査実技研修会申し込み用紙~~~~~

**送信先：082-253-0659**

（氏名） \_\_\_\_\_ （会員番号） \_\_\_\_\_

（施設名） \_\_\_\_\_ （電話番号） \_\_\_\_\_

（FAX番号） \_\_\_\_\_ （e-mail） \_\_\_\_\_

（輸血検査の経験年数） \_\_\_\_\_

\*輸血検査の経験内容・日常業務内容などをお聞かせください

問い合わせ先：県立広島病院 臨床研究検査科 藤井 明美 TEL(082)254-1818

## 臨床検査データ標準化委員会報告会&生物化学分析部門（臨床化学、免疫血清）講演会

会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。下記のように臨床検査データ標準化委員会では生物化学分析部門(臨床化学、免疫血清)と合同で平成 22 年度報告会を広島で開催します。平成 22 年度からは日本臨床衛生検査技師会において精度保証認証施設制度が開始され広島県では昨年度 21 施設が認証されました。また、広島県医師会からは、精度管理向上研修会冊子にありましたように基準範囲の統一化も進められております。ぜひご参加いただき一緒に標準化を推し進めましょう。

### 記

テーマ：臨床検査データ標準化委員会報告会&生物化学分析部門（臨床化学、免疫血清）  
講演会

日 時：平成 23 年 7 月 16 日（土）14：00～17：00

場 所：県立広島病院 新東棟（緩和ケア病棟） 2 階 総合研修室

（駐車券の無料手続きを行いますのでお申し出ください）

内容：講演&報告会

#### 1. 講演

座長 国家公務員共済組合連合会 吉島病院 室 暢彰

講演「便中トランスフェリンの現状と将来像」（14：00～14：50）

（便潜血反応、ヒトヘモグロビン法・化学法の弱点を克服します！）

講師：アルフレッサファーマ（株）シニアインストラクター 浜町正行 先生

#### 2. 報告会

座長 厚生連広島総合病院 水野 誠士

①平成 22 年度広島県内基幹施設・参加施設の標準化事業報告（15：00～16：30）

講師 広島大学病院 津川 和子

講師 広島大学病院 森本 隆行

講師 広島市民病院 兼丸 恵子

講師 厚生連広島総合病院 三舛 正志

②平成 23 年度 臨床検査データ標準化事業全国代表者会議報告（16：30～17：00）

（全国の標準化の状況と、新たに始まった認証制度の詳細について）

講師 県立広島病院 新田 和雄

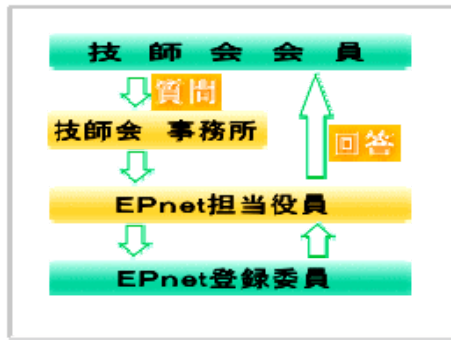
問い合わせ先：

県立広島病院 臨床研究検査科 新田 和雄 082-254-1818

厚生連吉田総合病院 臨床研究検査科 岩増 良雄 0826-42-0636

賀茂精神医療センター 検査科 三好 容 0823-82-3000

## ■ エクスペリエンスネットワーク (EPnet)



広臨技では平成 18 年にエクスペリエンスネットワーク (EPnet) を立ち上げ、医療現場において発生する様々な問題に対し、EPnet 登録委員の協力のもと助言や情報の提供を行っています。日頃の業務で遭遇する様々な疑問、悩みをお気軽にご相談ください。また情報を共有することを考え、一部情報を公開することにしました。内容について相談者の承諾のもと、速報・ホームページ等で公開していきたいと考えています（個人情報は一切公開いたしません）。

## ■ EPnet 登録委員 募集中！

検査部門の運営や技術的な諸問題及び学術的支援に対して回答や助言をしていただける EPnet 登録委員を募集しています。経験豊かな技術や知識を習得された会員の皆様のご協力をお願いします。

※一度登録されますとお申し出のない限り継続されます。

【問い合わせ先】 厚生連広島総合病院 臨床研究検査科 笹谷 真奈美  
TEL 0829-36-3111 内線 2247

## 平成 23 年 6 月 行事予定表

|     |    |                                                               |                               |                                           |
|-----|----|---------------------------------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------------------|
| 2   | 木  | 第 3 回常務理事会                                                    | 広臨技事務所                        | 18:30~20:30                               |
| 2   | 木  | 東部地区感染制御部門研修会                                                 | 尾道市立市民病院 大会議室                 | 18:45~20:15                               |
| 4   | 土  | 2011 ブレストケア<br>ピンクリボンキャンペーン<br>ピンクリボン de カーブ                  | MAZDA Zoom-Zoom<br>スタジアム広島    | 開門予定 10:00<br>試合開始 14:00                  |
| 4   | 土  | HIV 検査普及週間キャンペーン<br>「とうかさ de エイズ検査」                           | アリスガーデン付近<br>HIV 検査: ユノ川クリニック | 13:00~18:00                               |
| 5   | 日  | HIV/AIDS 無料検査 in 福山                                           | すこやかセンター 6 階                  | 10:00~15:00                               |
| 4/5 | 土日 | 第 60 回日本医学検査学会                                                | 東京国際フォーラム                     |                                           |
| 11  | 土  | 生物化学分析部門研修会 (基礎講座)                                            | 県立広島病院 新東棟 2 階                | 13:30~17:45                               |
| 16  | 木  | 東部地区形態部門一般検査領域研修会                                             | 福山市医師会臨床検査センター                | 18:30~20:00                               |
| 16  | 木  | 呉地区心エコー勉強会                                                    | 呉医療センター 2 階<br>臨床研究部カンファレンス   | 18:30~20:30                               |
| 16  | 木  | 呉地区微生物研修会                                                     | 呉共済病院 南館 2 階<br>第 1・2 会議室     | 18:15~20:00                               |
| 18  | 土  | 感染制御部門研修会                                                     | 広島鉄道病院 2 階大会議室                | 14:30~18:30                               |
| 18  | 土  | 第 165 回東部地区病理細胞診合同研修会                                         | 福山医療センター<br>熊が峰ホール 2 階        | 14:00~17:00                               |
| 24  | 金  | 呉地区研修会                                                        | 呉共済病院 南館 2 階<br>第 1・2 会議室     | 18:15~20:00                               |
| 25  | 土  | 第 2 回理事会<br>平成 22 年度技師会会員表彰式<br>平成 23 年度第 1 回広臨技定期総会<br>表彰祝賀会 | ホテルニューヒロデン                    | 13:00~14:30<br>15:00~15:20<br>15:30~16:30 |
| 30  | 木  | 東部地区生理研修会                                                     | 中国中央病院 2 階大講堂                 | 18:30~20:00                               |

※平成 23 年 6 月の行事予定詳細や変更等は、広臨技行事予定表およびホームページ [info@hiroringi.or.jp](mailto:info@hiroringi.or.jp) でご確認下さい。



# 随想録

## 潮干狩り

放射線影響研究所 遺伝学部  
三嶋 秀治

先日潮干狩りに行ってきました。家族で毎年行う恒例行事なのですが、ここ最近はあまり獲れていません。

そこで知人から貝堀における鉄則を伝授してもらいました。アサリは群れで生息している。だから1個みつけたらその周囲をじわりじわりと搜索していくこと。むやみやたらに場所を変えてはいけない。ということでした。

今年は張り切って干潮時刻の2時間前に到着しました。もう既にたくさんの人たちが押しかけています。私たちも掘りはじめ、早速最初の一つを探り当てました。知人からのアドバイスを思いだし、そこを起点に少しずつ掘り進めて行くことにしました。しかし想像していたようにザックザックとはいきません。やっぱりポイントが悪いのかな？隣のおばさんのバケツの中身が気になります。チラッと覗いてみると、バケツには溢れんばかりのアサリが入っているではありませんか！彼女のすぐ横にポイントを変更しました。しかし収穫量は上がりません。結局コロコロとポイントを変更し、気がつくとも毎年のお決まりのパターンに陥っていました。これではいかんと考えを改め、搜索範囲を一箇所に絞ることにしました。じわりじわりと搜索してコツコツと掘り進むつもりだったのですが、だんだんと腰が痛くなってきたので、今回はごそと深く掘って海水がしみこんだところに両手をつっこみまさぐるという、少々手荒い戦法をとることにしました。この方法は短時間で広範囲を探ることができ、大きめのアサリを見つめることができるメリットがあります(たぶん)。しかし、体力の消耗が激しいのと、どうしても雑になるため多くのアサリを見逃してしまう、というデメリットもふくんでいます。案の定、収穫量は上がりません。

近くでじっと見ていた妻と娘が、見逃したアサリに気づいたようです。そして私の掘り進めたあとを丁寧に両手でまさぐっては、「あった、あった」と喜んでいました。結局、今年も昨年と同様の結果に終わってしまいました。

翌朝、砂を吐き終えたアサリたちが目をビローンとだらしなく伸ばしているサマを見ていると、とても楽しい気持ちになります。

今日はアサリのバター焼きとボンゴレパスタが食卓にのぼる予定です。

### 広臨技求人のご案内 (2011. 5. 19 現在)

問合せ先 (社) 広島県臨床検査技師会 事務所 FAX (082)502-6031  
技師会ホームページから求人登録をすると求人の詳細をご案内します。

| 受付No | 受付日        | 施設形態   | 所在地   | 雇用形態  | 採用人数 | 募集業務内容         |
|------|------------|--------|-------|-------|------|----------------|
| 184  | 平成23年1月24日 | 病院     | 広島市中区 | ②③    | 各1名  | 臨床検査業務全般       |
| 185  | 平成23年1月24日 | 診療所    | 福山市   | ①正社員  | 1名   | 腹部超音波・採血・心電図等  |
| 187  | 平成22年3月14日 | 検査センター | 広島市西区 | ①③    | 各2名  | 血液検査・事務全般・集配業務 |
| 188  | 平成23年4月11日 | 検査センター | 広島市南区 | ①正社員  | 1名   | 検査分析           |
| 189  | 平成23年4月19日 | 病院     | 広島市中区 | ②臨時職員 | 1名   | 臨床検査           |
| 190  | 平成23年5月6日  | 病院     | 広島市中区 | ②臨時職員 | 1名   | 臨床検査業務全般       |
| 191  | 平成23年5月10日 | 検査センター | 広島市中区 | ③パート  | 2名   | 血液検査・事務全般      |